



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# Scripting Toolkit 10.40 for Windows および Linux リリースノート

部品番号: 761388-195  
2016 年 4 月  
第 1 版

© Copyright 2014, 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

#### **商標**

Microsoft®、Windows®、および Windows Server® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Linux® は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Red Hat® は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

バージョン :

10.40

## 説明

Scripting Toolkit (STK) for Windows および Linux は、ProLiant サーバーおよび BladeSystem インフラストラクチャの無人/自動での大量インストールを可能にするサーバーインストール製品です。

このリリースノートでは、サポート情報、拡張機能、および既知の問題と推奨処置など、このリリースの STK に関する情報を提供します。

STK のユーザードキュメントは、STK Information Library (<http://www.hpe.com/info/stk/docs>) から入手できます。

---

**注記:** Windows 用 STK に付属の `readme.txt` ファイルには、WinPE イメージへのドライバー追加手順を含む、有用な情報が含まれています。

---

## アップデートの推奨事項

推奨

## 置き換えられるバージョン

10.30

## サポートされるオペレーティング環境

STK 10.40 でサポートされているオペレーティングシステムは、次のとおりです。

- Microsoft Windows Server
- Microsoft Windows Server Hyper-V
- Red Hat Enterprise Linux
- SUSE Linux Enterprise Server

STK 10.40 では、次の Preinstallation Environment がサポートされます。

- Windows PE 5.0
- Windows PE 4.0
- Linux Preinstallation Environment (Linux 用 STK のダウンロードに含まれています)

## サーバーサポート

サポートされているサーバーについては、STK Information Library ページ (<http://www.hpe.com/info/stk/docs>) で入手できる最新の Scripting Toolkit サーバーサポートガイドを参照してください。

## 拡張機能と修正

- **CONREP 4.6** - データファイルをロードするときの断続的なクラッシュを修正しました。
- **CONREP 4.6** - 新しい ProLiant Gen9 サーバーの BIOS 設定のサポートを追加しました。
- **Linux Boot Environment** - NFS 共有のマウントで発生する問題を修正しました。
- **HPDISCOVERY 4.6** - 32 GB 以上の DIMM のサポートを追加しました。

## 前提条件

### Windows

- Microsoft Windows Automated Installation Kit for Windows 8.1 および Windows Server 2012 R2（Windows PE 5.0 の作成用）または Microsoft Windows Assessment and Deployment Kit for Windows 8 および Windows Server 2012（Windows PE 4.0 の作成用）
- インストールするオペレーティングシステム（Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、または Windows Server 2012 R2）

### Linux

- インストールするオペレーティングシステム（Red Hat Enterprise Linux（RHEL）または SUSE Linux Enterprise Server（SLES））
- 共通のサーバー、ソースサーバー、ターゲットサーバー、管理者ワークステーションなどの Linux ワークステーション

## インストール

STK 10.40 のインストールおよび構成については、次に示す該当するユーザーガイドを参照してください。

- [Windows ユーザーガイド](#)
- [Linux ユーザーガイド](#)

## 既知の問題と推奨処置

- 以下のコマンドを実行しても、何も出力されず、ファイルも生成されません。
    - `hplpcfg -s <ファイル名>`
    - `hplpcfg -l <ファイル名>`
- 推奨処置：ありません。